

象成

栃木市立大宮北小学校だより

令和6年度9月号 HP 版 文責：校長

明治6年に本校の前身として開校された「象成学舎」の名にちなみ、学校だよりの題字を「象成」(しょうせい)としました。

大宮北小・ホームページ

<https://tm2.tcn.ed.jp/o-kita/>

QRコードから

スマートフォン等でも

日頃の様子をどうぞ

ご覧ください。



みんな笑顔で 第2学期のスタートです！



長い夏休みが終わり、元気な子どもたちが、学校に戻ってきました。無事に2学期がスタートできたのも、保護者・地域の皆様には、いろいろな所で子どもたちを温かく安全に見守っていただいたおかげと感謝しております。暑さ厳しい中、保護者の皆様には、個別面談に来校していただきありがとうございました。限られた時間ではありましたが、学校での子どもたちの様子をお伝えするとともに、貴重なご意見をお伺いすることができました。

2学期は、通常の授業に加えて、スポーツフェスティバルや校外学習・体験活動など、普段の教室だけでは達成できない“学び”の多い行事も予定しています。多くの仲間と協力し合い、高め合いながら互いに成長できる機会になることを期待しています。

一人一人が個に応じた「自分のめあて」をもち、前向きに**チャレンジ**しながら、自分や友達の「**いいところ みつけ**」をして**言葉**で伝え合えるよう、保護者・地域の皆様と教職員が“チーム大北”として一丸となって進めてまいります。残暑厳しい日々が続きますが、熱中症や感染症予防に努めてまいります。徐々に生活リズムを整え、十分な睡眠と健康管理へのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

おいせ

各種たよりや通知等の配付の仕方について、ご意見をいただきまして、ありがとうございました。1学期にその結果をお知らせしましたとおり、「学校だより」につきましても、今月号から、データ配信とさせていただきます。それに伴い、個人名等の掲載はしないこと、さくら連絡網に添付したデータを(イラストや画像も含め)複写・再利用等は固く禁止とさせていただきますことへのご理解とご協力をお願いいたします。



年度途中のお別れと着任 新しい出会い ~離任式・新任式~



皆様には、さくら連絡網でのお知らせとなりましたが、8月26日付けで人事異動がありました。そこで、9月2日の始業式の前にお別れする前教頭先生からの心のこもったビデオメッセージを視聴し、離任式とさせていただきます。1年5か月の間、大宮北小学校のためにご尽力いただき、ありがとうございました。赤津小学校でのご活躍をお祈りしています。大変お世話になりました。



また、新しい教頭先生と、非常勤講師の先生には、オンラインでのご挨拶いただき、早速授業等で子どもたちと触れ合っていたいております。2名の先生方、これからどうぞよろしくお願いいたします。

体育館に集まるリスク軽減と暑さ対策のため、校長室からTeamsで配信しました。代表児童が、堂々と作文発表できました。各教室では、大型テレビの画面を通して、手を挙げたり拍手をしたりして意思表示しながら、集中して校長や児童指導主任からの話を聴くことができました。

第1学期 終業式



第2学期 始業式



子どもたちの健康・安全を守るために



4・5・6年生:生活安全課 出前授業 7/10(水)

夏休みを前に、栃木警察署から3名の方をお迎えし、「社会のルールを守ろう」というご講話をいただきました。「こんなことは ありませんか」という具体的な場面を示しながら、生活安全課の方、大宮駐在所の方、地域にお住いの警察ボランティア・少年指導員の方から、お話いただきました。子どもたちは、メモを取りながら真剣に話を聞いたり、投げ掛けに答えたりしていました。何か困ったことがあったら、一人で悩んだり、考えこんだりしないで、近くの大人に相談することが大切だということも学んだので、家族にも伝えて、健康で安全な生活のために活かしていきましょう。



6年生:着衣水泳 7/12(金)



水難事故等にあわずに、安全に楽しい水遊び・水泳運動ができるようにと考え、学習しました。今回は、着衣の状態と水着で水中にいるときの比較を実感することと、水難被災時のシミュレーションとして、ペットボトルを利用した「浮きやすさ」・「浮いた状態で救助を待つ」ことの体験のために実施しました。子どもたちは、水をたくさん含んだ衣服を脱いだ時に、着用していた服が大量の水を含むことにも驚いていました。よい体験になったと思います。



課外活動 陸上 5・6年生:AED 体験会 8/2(金)

獨協医科大学 看護学部の皆様を講師としてお迎えし、「課外活動 陸上」の5・6年生児童を対象にした「AED 体験会」を開催しました。まず、要救助者を発見したときの対応について説明していただきました。その後、看護師さんや、看護師を目指している大学生の皆さんが、各グループにお一人ずつ付いて、指導していただきながら体験しました。子どもたちからは「AED の中を見たのは初めて」「心臓マッサージを続けてしていると、とても疲れた」「いざというときに、人の命を助きたい 役に立ちたい」等の感想がありました。ありがとうございました。



助け合いながら「学び続ける」教職員の挑戦



小中一貫教育の充実



夏休み中も、多くの校内研修や職員作業等を行いました。スクールカウンセラーの先生や部落解放同盟栃木県連合会の書記長様等を講師にお迎えしての研修、オンラインの講話の受講、校内の職員が計画して伝達したり協議したりして、有意義な“学び”になりました。これらを通して、職員同士のコミュニケーションも深めることができました。

東陽ブロック小中一貫教育の研修・部会での話合いも、2学期からの授業等で実践していけるよう、校内で高め合いながら、取り組んでいきたいと思っています。

ありがとうございます

大宮地区社会福祉協議会様より「本購入代」として、6万円寄贈していただきました。有効に活用させていただきます。



東陽中学校区の小中学校では、毎月14日を「トーヨーの日」として、家庭内のコミュニケーションをより深めていくための「家ぞく団らんの日」としています。

